

宮城県慶長使節船ミュージアム令和3年度企画展

たくみ

設計
寶田直之助氏

大棟梁
村上定一郎氏

—復元船サン・ファン・パウティスタ号を つくったふたり—

令和3年

4月23日金～

7月26日月

サン・ファン館展望棟 企画展示室

【入館料】 一般350円（高校生以下無料）

【開館時間】 午前9時30分～午後4時30分
（最終入館は閉館30分前まで）

【休館日】 毎週火曜日（祝日を除く）、
年末年始



■主催：公益財団法人慶長遣欧使節船協会

■後援：石巻市、河北新報社、三陸河北新報社（石巻かほく）



サン・ファン館

宮城県慶長使節船ミュージアム

〒986-2135 宮城県石巻市渡波字大森30-2

☎ 0225-24-2210

FAX 0225-97-3399

URL <https://www.santjuan.or.jp/>

E-mail info@santjuan.or.jp

【新型コロナウイルス感染症対策に関するお知らせ】

従業員とご来館の皆様のマスクの着用を必須とするほか、各種留意事項がございます。
最新状況については当館HPをご確認いただき、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

最新状況はこちらから→

<https://www.santjuan.or.jp/news/>



たくみ



—復元船サン・ファン・パウティスタ号を
つくったふたり—

古今東西の資料をもとに復元船を設計し、400年前の船の姿を蘇らせた寶田直之助氏と、大棟梁として現場を指揮し、復元船を完成に導いた村上定一郎大棟梁の業績を改めて紹介します。

展示内容



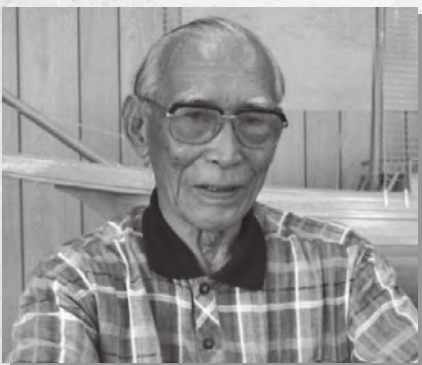
寶田直之助氏の功績

- ・復元船設計への謎解きと解答
- ・新聞記事から見る寶田先生の功績

1926 (大正15) 年生まれ 元横浜国立大学教授。

帆船「日本丸(新)」や青函連絡船「津軽丸」など、わが国を代表する帆船の設計に携わった。その経験から、復元船「サン・ファン・パウティスタ号」の設計監修を手掛ける。

2020 (令和2) 年11月逝去。享年94歳。



村上定一郎大棟梁の功績

- ・大棟梁就任への道のりと晴れ姿
- ・新聞記事から見る村上大棟梁の功績

1908 (明治41) 年 石巻市生まれ

1991 (平成3) 年、慶長遣欧使節船復元船建造棟梁に就任。その功績により、1994 (平成6) 年、第43回河北文化賞受賞。同年勲六等瑞宝章叙勲。同年第16回サントリー地域文化賞受賞。

2001 (平成12) 年3月逝去。享年91歳。



サン・ファン館
宮城県慶長使節船ミュージアム

詳しくは <https://www.santjuan.or.jp/>

サン・ファン館

検索

